

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4名	8名	2名	0名	14名/14名

前回の改善計画
ご利用者、ご家族の不安を軽減できるように、サービス開始時から一定期間はよりきめ細かい記録や申し送りをを行い、情報の共有を行う。
前回の改善計画に対する取組結果
初回利用から一定期間の出来事や関わりに関して、ご家族へ報告する機会を持つよう努めた。初めての関わりで、多くの気づきを共有するように記録や昼礼を活かして、職員間での周知を行ってきた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3名	10名	0名	0名	14名/14名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4名	10名	0名	0名	14名/14名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6名	8名	0名	0名	14名/14名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	4名	10名	0名	0名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・情報共有がしっかり出来るよう誰が見てもイメージをし出来るように会話や環境が分かる記録を残すように努めた。 ・日々の関わりから新たな情報やニーズを得られるように、気持ちに寄り添える関わりを心掛け関係作りを行った。 ・不安を和らげるような処遇に努めた。 ・訪問に入る前に事前の記録に目を通し支援状況を確認した。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・支援の不足について他職員より助言をもらうことがあった。 ・情報共有にばらつきがあった。 ・ご利用者の性格や好み、生活歴など把握不足があり適切な声掛けが出来なかった。 ・独居の方のご家族との関係作りが難しい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・事前情報の際に課題の明確化をし、支援のポイントをしっかり全職員が把握できるようにする。 ・初期支援に職員間でばらつきが無いように支援の確認を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月23日
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3名	8名	3名	0名	14名/14名

前回の改善計画	本人の「～したい」「強み」「出来る事」に視点をおき、記録・ミーティングで共有を行い「出来た」を増やせる関わりを持つ。
前回の改善計画に対する取組結果	・ミーティング時に利用者状況を踏まえ「～したい」を考察し共有することや、モニタリングを行い次の対応に活かすことが出来た。 ・関わりの中から悩みや不満、拘りなどを聞き出すことができ、生活面へアプローチを行う事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3名	7名	4名	0名	14名/14名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2名	8名	3名	0名	14名/14名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	2名	8名	4名	0名	14名/14名
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2名	9名	1名	1名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の関わりの中から目標や生活上のニーズは把握でき、支援に繋がられた。ミーティング内で情報交換が出来、アプローチ方法などを話合えた。 ・細かい内容や支援について、次の支援に係る職員へ丁寧に申し送りが出来た。 ・マンツーマンでの会話を心掛け、ご利用者が話しやすい環境を作るよう努めた。 	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の目標や思いを把握していても、実際のアプローチに繋がれなかった。 ・認知症の方の思いを汲み取ることが難しく、思いを正しく汲み取れていない部分もあり、ご利用者に不満感が見られた。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・経過紙に記録した思いを職員間で共有し、日々の支援の中で実践に繋がられるよう検討を行う。 ・日々の関わりに活かせるコミュニケーション技法について接遇の学びを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

3. 日常生活の支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	7名	4名	1名	14名/14名

前回の改善計画	職員間で統一した情報共有が出来るように暮らしの情報シートの積極的且つ継続的な活用を行う。
前回の改善計画に対する取組結果	暮らしの情報シートの活用を呼びかけ、更新に努めてきた。職員間での記載の頻度にばらつきが見られた。多くの視点で記入することで、見えなかった部分も見えるかもしれないので、記載できるよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0名	9名	4名	1名	14名/14名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6名	8名	0名	0名	14名/14名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2名	8名	4名	0名	14名/14名
③ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか?	5名	8名	1名	0名	14名/14名
④ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4名	10名	0名	0名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々のケアを振り返り、ご利用者の小さな変化に気付いている。小さな変化もきめ細かな支援に繋げている。 本人の気持ちの村長に重きを置いている。 性格や拘り、生活スタイルを観察し把握することが出来ている。 	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 暮らしの情報シートへの追記、情報収集が継続できていない。 課題にばかり視点を置いてしまう。本人らしさの情報に視点が少ない。 小さな情報は重要性が低いと重い、積極的な発信が出来ていなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>新たな一面が見れるように、ご利用者の生活歴を知れるような関わりを持っていき、暮らしの情報シートを活用し、職員間で情報を共有しコミュニケーションに活かす。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	1名	8名	2名	3名	14名/14名

前回の改善計画	ミーティング時に担当を設け、定期的に社会資源や介護保険制度について学ぶ機会を作る。
前回の改善計画に対する取組結果	ミーティングの担当を決め、進行を行う事が出来た。研修の機会も設ける事も出来た。今回の評価より社会資源への理解が不足している様に見えるので今後のミーティングに活かしたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2名	10名	1名	1名	14名/14名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか?	2名	8名	3名	1名	14名/14名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2名	6名	6名	0名	14名/14名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3名	5名	4名	2名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模だけで抱え込まずに社会資源の活用を意識して支援に臨めた。 ・地域ケア会議など地域への発信・理解への話し合いを行えた。 ・生活歴などある程度把握し、コミュニケーションに活かしている。 	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・生活スタイルや人間関係をしっかりと把握出来ているご利用者に偏りが出ている。 ・社会資源については管理者任せとなり、自身での発信はなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング時に毎月1～2つの社会資源について、「どのようなものが、どのように利用できるか」学びを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

5. 多機能性のある柔軟な支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	4名	6名	4名	0名	14名/14名

前回の改善計画
柔軟なサービス対応が出来るように、分かりやすい情報共有に努める。 記録内容に「表情」が付くように、課題だけでなく「感情」「情景」なども加えた記録を行う。
前回の改善計画に対する取組結果
記録について言動などを記載するように心がけてきたが、職員間でも差があるので水準を合わせられるように共有したい。新たに「ヒヤリハットメモ」を作成し、資料内に「にやりほっと」も記載できるようにし記録に残せる資料を増やすことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3名	7名	1名	3名	14名/14名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4名	7名	2名	0名	14名/14名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか？	4名	8名	2名	0名	14名/14名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4名	10名	0名	0名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・「変化」に気付けるよう、日々の関わりを大切にして支援を行った。 ・状況に応じた注意深いプラスの支援が出来ている。 ・送迎や入浴の時間への要望を確認し柔軟に対応できるように努めた。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域の社会資源を活用するという視点に欠けていた。 ・課題に対する記録が多かった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・経過記録の書式に表情、言動、気持ちなどを記録できるよう変更し、日々の記録に残し、職員間で共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

6. 連携・協働

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3名	3名	4名	4名	14名/14名

前回の改善計画	職員1人1人が主治医や訪問看護、福祉用具担当者など専門職との関わりを持ち、相談が出来る関係性を作る。
前回の改善計画に対する取組結果	受診の支援や訪問看護との情報共有を行う事が出来た。ケアマネ不在時でも福祉用具の担当の方が訪問した際にも情報交換をすることが出来ており、関係性を作ることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1名	3名	2名	8名	14名/14名
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1名	1名	3名	9名	14名/14名
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0名	2名	4名	8名	14名/14名
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0名	0名	0名	14名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・一定の職員は関係機関との情報交換・相談が発信できる。 ・定期的に広報誌を作成し、地域への情報発信を行う事が出来た。 ・民生委員との情報交換、必要に応じた地域との会議に参加するよう努めた。 	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・特定の職員が関係機関と電話連絡や会議への参加となり、個人としての参加が出来なかった。 ・コロナ禍において積極的な取り組みが出来ない状況が続いている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者がどの事業所や社会資源と繋がりがいいのかを整理を行う。 ・開催可能な行事がある際にはご利用者と一緒に参加する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

7. 運営

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	6名	3名	3名	14名/14名

前回の改善計画
コロナ禍で距離を取った中でも地域との関わりや情報発信ができるよう工夫を行う。
前回の改善計画に対する取組結果
直接的な関わりではなく広報誌の作成や立て看板の作成を行い、間接的な関わりを行えるように努めてきた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができますか?	3名	7名	3名	1名	14名/14名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5名	7名	2名	0名	14名/14名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2名	8名	4名	0名	14名/14名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか?	1名	5名	6名	2名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者、ご家族からの要望等には即時対応が出来る。 ・事業所のあり方については意見を発信し、職員間で検討出来た。 ・建物の美化意識を持ち、心地よい空間提供へ取り組んだ。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・自分自身で意見を発信することが苦手なので、積極的な意見が出来ない。 ・目の前のケアに意識が行き、事業所のあり方について意識が低かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・職員の意見を発信しやすい様な環境を作る。 ・地域の方と話しやすい関係を作れるように日々の関わりを積極的に行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月23日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	7名	4名	1名	14名/14名

前回の改善計画
職員の学びたいこと、興味のあるスキルアップなど定期的なアンケートを実施し、実践力の向上、知識を深める機会を作る。
前回の改善計画に対する取組結果
職員の研修への希望を確認し機会があった際には参加を確認してきた。ミーティング内でその時期に起こった事案に沿った研修内容を検討し、職員内で学びに繋げる事が出来た。アンケートに関して積極的に出来なかったので次回に繋げ、学びを深められるようにしたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	3名	5名	5名	1名	14名/14名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	1名	4名	5名	4名	14名/14名
③ 地域連絡会に参加していますか?	1名	0名	4名	9名	14名/14名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか?	4名	8名	1名	1名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の研修資料を作成することで学びを深める事が出来た。 ・園内外の研修に参加し新たな学びに繋げる事が出来た。特にビデオでの研修を全体で行い、学びと実践が出来た。 ・リスクマネジメントではリスクの掘り起こし、視点を共有できた。リスク共有を目的とした新たな取り組みを行えた。 	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で研修の機会が少なく、参加するスタッフに偏りが出てしまう。 ・リスクマネジメント、スキルアップに関して職員間で意識の格差が見られる。 ・学びをケアに実践することが出来ていない部分もある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員個々の学びたいことを確認し、学びを深められるよう研修などの機会を設ける。 ・職員間での危険認識の水準を合わせられるように新しく作成したひやりはっとの書式を活用の継続を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月23日
9. 人権・プライバシー	メンバー	14名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	6名	6名	2名	0名	14名/14名

前回の改善計画
職員一丸となりスピーチロックなどの日常の虐待に繋がりが得る事案への意識を持てるようにアンケートや研修を定期的に行っていく。
前回の改善計画に対する取組結果
園内で接遇のプロジェクトが進行しており、その一環で視聴したDVDの内容が良く、職員の意識へ影響が見られた。学びを作成した資料だけではなく、DVDなどの資料も活用し研修に取り込んでいきたい。スピーチロックに関しても意識を改めて持てたので継続して意識していきたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	11名	3名	0名	0名	14名/14名
② 虐待は行われていない	10名	4名	0名	0名	14名/14名
③ プライバシーが守られている	6名	8名	0名	0名	14名/14名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	9名	5名	0名	0名	14名/14名
④ 適正な個人情報の管理ができている	6名	7名	1名	0名	14名/14名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること ・個人情報、プライバシー保護に関して意識を高く取り組んでいる。 ・身近にある「スピーチロック」について研修を経て意識が高まった。 ・ミーティング等で自身の言動を振り返り、次の支援に意識して取り組むことが出来た。また、職員間で気づきや注意する機会が増えた。
--------	---

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること ・プライバシーへの配慮不足な点があった。(洗濯物、ご利用者の名前、周りに聞こえるような情報共有) ・余裕の無い時に行動を抑制するような言葉使いになってしまう。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・日々の関わりに慣れが出ないように、一言が虐待に繋がることを意識切るように、定期的に接遇や虐待に関する研修を行う。
---------------	---